

令和5年度 2学年 国語科

※学習内容は順番を入れ替える可能性があります

学期	月	(教材名) 学習内容	主な学習活動	評価方法		
1	4	○思考・判断・表現力を身につけるために ・「見えないだけ」 ・「アイスブラネット」 ・「問いを立てながら聞く」	○思考・判断・表現力（主に話す・聞く能力）を身につけるために 自分の興味のある課題やテーマ、ことばを見付けて、それについて調べて考えたことをスピーチします。聞き手は話し手が何を伝えたいのかを考えながらマナーを守り聞き取ります。話し手は、いくつかの観点にしたがって工夫をして話します。	○「主体的に取り組む態度」の評価方法 ・ノートがきちんと書け、整理してあるか。 ・授業に意欲的に取り組んでいるか。 ・家庭学習を行っているか。 ・スピーチを積極的に行っているか。 など ○思考・判断・表現力（主に「話すこと・聞くこと」）の評価方法 ・聞き手にわかるように工夫して話しをしているか。 ・話し手を意識して聞くこととしているか。 スピーチ・発表・メモ ・話し手の伝えたい内容を正確に聞き取っているか。 ・話し合いなどから自分の考えが広がったか。 など		
	5	・「多様な方法で情報を集めよう」 ・「クマゼミ増加の原因を探る」 ・「魅力的な提案をしよう」 ・「メディアを比べよう」 ・「メディアの特徴を生かして情報を集めよう」				
	6	○知識・技能を身につけるために ・「短歌に親しむ」 ・「短歌を味わう」 ・「読書を親しむ」 ・「翻訳作品を読み比べよう」				
	7	○知識・技能を身につけるために ・「類義語・対義語・多義語」 ・「熟語の構成」 ・「単語をどう分ける？」 ・「硬筆」				
	9	○思考・判断・表現力を身につけるために ・「盆土産」 ・「字のない葉書」 ・「聞き上手になろう」 ・「表現を工夫して書こう」 ・「モアイは語る」 ・「根拠の適切さを考えて書こう」 ・「立場を尊重して話し合おう」			○思考・判断・表現力（主に書く能力）を身につけるために 「読書感想文」「各種作文コンクール」に向けて、「自分だけの作文を書こう」というテーマの基、話題選別に重点を置き、自分らしい作文を書きます。 ○思考・判断・表現力（主に読む能力）を身につけるために ここに書いてある学習材の文章を読み、感じて欲しいことや理解して欲しいことなどを身に付けます。それぞれの学習材の読みとる内容と目標は違います。それぞれ教材に適した展開で進めます。 ○知識・技能を身につけるために	○思考・判断・表現力（主に「書くこと」）の評価方法 ・伝えたいことを明確にして書けたか。 ・身近な生活から課題を見つけ、資料を集め自分の考えを書けたか。 ・文書を読み合い、自分の表現に生かされたか。 ノート・発表など ・スピーチの原稿がわかりやすく書けたか。 ・司会の原稿がわかりやすく書けたか。 など ○思考・判断・表現力（主に「読むこと」）の評価方法 ・様々な種類の文章から必要な情報を集められたか。 ・読んだり、集めた情報から自分の考えを深められたか。 ・文書の展開に沿って内容を理解できたか。 ・文章中の語句の効果的な使い方を自分に役立てたか。 ・百人一首の暗記ができたか。 など
	10	・「平家物語」 ・「扇の的」 ・「仁和寺にある法師」 ・「漢詩の風景」 ・「君は『最後の晩餐』を知っているか」				
	11	・「魅力を効果的に伝えよう」 ・「研究の現場によるこそ」 ○知識・技能を身につけるために ・「同じ訓・同じ音をもつ漢字」 ・「書きぞめ」 ・「敬語」				
12						
1	○思考・判断・表現力を身につけるために ・「走れメロス」 ・「構成や展開を工夫して書こう」 ・「国語の学びを振り返ろう」 ・「木」	○横断的な学習の視点から鑑賞文を作成するには美術の教科書にある作品をタブレットで読み取らせレポート作成を行います。伝統文化の学習として「能楽」について音楽の教科書やタブレットを用いて探究的な学習を行います。 ○ICTを活用した学習活動 文章の構成やプレゼンテーションを行う際にはタブレット端末をしようすることもあります。	○知識・技能（主に「言語について」）の評価方法 ・書写の中で、字形、文字の大きさ、配列など調和よく書けたか。 ・漢字テストで合格したか。 ・文法テストで合格したか。 ・ことばに興味を持ち、使うことができたか。 など			
2	○知識・技能を身につけるために ・「一字で大間違い」 ・「話し言葉と書き言葉」 ・「送り仮名」 ・「自立語」 ・「用言の活用」 ・「付属語」					
3						